

## 番組づくりと社会とのつながり



経済報道を通じて人生を考える機会を提供できる  
だからこそ、ひとりでも多くの人に届けたい



「テレビ東京ビジネスフォーラム」  
「キャリア大学サマークラス」報道局統括

星野 剛

テレビ放送の枠を超えて報道コンテンツを活用し、ステークホルダーと直接関わる取り組みが始まっています。その代表例が、2月11日に開催された「テレビ東京ビジネスフォーラム2015」（以下、ビジネスフォーラム）と、9月3日に行われた「キャリア大学サマークラス」です。

**まずは、ビジネスフォーラムの内容や開催目的についてお聞かせください。**

ビジネスフォーラムは、テレビ東京の経済報道番組『WBS』『モーニングサテライト』『ガイアの夜明け』『カンブリア宮殿』『未来世紀ジパング』が一堂に会した、初の大規模な経済系イベントです。会場では「ニッポンの底力を探れ！」をテーマとした番組出演者のトークショーのほか、番組制作の知られざる



舞台裏などを紹介しました。

開催目的のひとつは、リアルイベント・番組放送・ウェブ配信を組み合わせ新たなビジネススキームを開発すること。イベントの様子は特別番組で放送され、「テレビ東京ビジネスオンデマンド」でも配信されました。

もうひとつの目的は、経済番組のコンテンツを活用してファンに楽しんでもらうという社会貢献です。当日は約4,300人が来場、各番組の個性を活かしたプログラムは大変好評で、テレビ東京のブ

ランドイメージを高めることができましたと思います。

**キャリア大学への参画は今回で3回目を迎えます。講義を受けた大学生の満足度は非常に高かったそうですね。**

キャリア大学は大学1～2年生を対象にした企業体験プログラムです。今年は40以上の企業のプログラムに約2,000人の学生が参加しました。

テレビ東京のプログラムではレポーター体験やカメラマン体験を入口に、『WBS』のトップニュースの構成と『ガイアの夜明け』新作の骨子案づくりという二種類のグループワークを行いました。私たちの日々の仕事と同じレベルの課題に取り組めたことや、講師となった番組プロデューサー陣が学生たちの個人的な企画案のひとつひとつに対し真摯にフィードバックしたことが好評を博し、



今年のプログラムを評価するアワードで「総合第2位」と「ベストレクチャー賞」を受賞しました。総務部とクロスメディア部が初めてタッグを組んだ企画運営が高い評価を得て、大変うれしく思っています。

大学受験は基本的には「ひとつしかない正解」の積み重ねで競い合うものです。ところが社会に出ると正解は必ずしもひとつではなく、むしろ他人とは違う発想を求められます。だからこそ、大学生の皆さんには経済報道番組を題材に、社会で起きている事象を多角的な視点で解釈・分析する習慣をつけ、豊かな発想力を身につけてほしい。今回のプログラムは、そんな思いを込めて企画しました。

**イベントで視聴者と対面できるように、クロスメディアの取り組みではステークホルダーとの新しいつながり方を生み出すことができますね。**

テレビを視ない人が増えていると言われ続ける中で、リアルなイベントを通じてより多くの人とつながっていききたいですね。

また、放送は時間上の制約が強いのですが、ウェブ配信ではその制約が緩くなります。放送では30秒しか流せなかった有識者のインタビューに、さらに有益な情報を加えてロングバージョンを制作し「テレビ東京ビジネスオンデマンド」限定で配信する試みも始まりました。そうした配信オリジナルコンテンツを積極的に開発し、視聴者とのつながりをより深めることも目指しています。

**クロスメディアによってコンテンツをより多くの人に届けることで、テレビ局の新たな存在意義も生まれてくるのではないのでしょうか。**

クロスメディア部の活動を通じて、テレビ局が持つ「社会の事象を解釈・分析する視点」「コンテンツの構成力・制作力」が想像以上に幅広いシーンで求められていると実感しています。ビジネスの面でも社会貢献の面でも新たな可能性を切り拓くために、私たちの持つノウハウに対してどのようなニーズがあるのか、意識的に探っていくことが今後必要になると思います。

**最後に、クロスメディアの長期的なビジョンをお聞かせください。**

将来的には、広い意味での「教育」の分野に寄与していきたいという思いがあります。テレビ東京の経済報道コンテンツをイベントやセミナー、ウェブ、さらに教育の現場で活用し、学生のキャリ

ア形成、若手社員の能力開発、シニア層の第二の人生プランづくりなど幅広い世代の「人づくり」に貢献するスキームを模索していきたいと考えています。

また、様々な番組のコンテンツを「地方再生」「中小企業支援」「女性の活用」などテーマ別に再構成し、それらをテキストに日本が抱える課題を解決するための議論や提言を行うプログラムの構想もあり、個人レベルでは、NPOのイベントなどと組んでトライアルを始めています。いずれも本格的な取り組みには社内外の様々な調整・連携が必要なので一朝一夕にはいかないと思いますが、「夢は大きく」ですね。

### 「テレビ東京ビジネスフォーラム2016」開催決定!

2016年2月11日(木・祝)ANAインターコンチネンタルホテル東京にて開催。テーマは「2020年の未来予測と提言」です。

公式サイトは  
<http://www.tv-tokyo.co.jp/businessforum2016/>



#### PROFILE

報道局次長 兼 取材センター長  
外信部長 兼 クロスメディア部長

**星野 剛**

1985年入社、人事部を経て1988年に報道局に異動。警視庁記者クラブキャップ、ソウル支局長、[WBS]プロデューサー、テレビ東京アメリカ社長などを歴任する。一方で報道コンテンツの放送外活用の重要性を訴え続け、クロスメディア部発足のきっかけをつくる。2015年、同部の発足に伴い部長に就任。